



生き活きいちかわ

～コミュニティカフェから“つながる”～

TMO第6期 アドバンス講座2期

毛利 憲昭

2014/7/12

自己紹介

毛利 憲昭（もうり のりあき）

1951年生まれ 徳島県出身

【職歴】

百貨店、病院でお客様相談・CS向上等に取り組む

現在は短大非常勤講師

【資格】

中小企業診断士、1級販売士(登録講師)

産業カウンセラー、消費生活アドバイザーなど

日本ウエルエージング協会会員

【抱負】

今後は高齢者を取り巻く諸問題の解決に貢献したい

はじめに

- **高齢者の三大不安「健康」「お金」「孤独」**

出所：消費者白書2013

- **地域デビュー出来ないリタイア高齢者**
- **コミュニティビジネスとして何ができるか**
- **コミュニティカフェ(以下コミカフェ)に注目**

コミカフェから “つながる”

新しい地縁
＜地縁店＞
ちえんてん

地域
デビュー

居場所

空き店舗
空き家活用



サービス
提供

コミカフェ
マザーカフェ

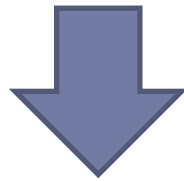
起業・就労

イベント
開催

情報交換

リタイア高齢者の現状と課題

- お客様相談室の07年問題で感じたこと
- 「第三の場」になかなか溶け込めずにいる
- 地域の社会的資源として活かされていない
- 「閉じこもり」や「ひとり社会」が進展



- 「きょういく」と「きょうよう」が必要
- 地域の担い手として求められる人に

市川で「シャイン」(輝く)

- 見栄や肩書を捨て、先ずは健康第一
- 知識、経験、趣味、特技を活かす
- 地域を知りシビックプライドを醸成
- TMO講座などから地域づくりに参加
- 「支えられる側」から「支える側」に
- 交流・活躍の場として**コミカフェ**を活用

コミカフェとは

- **地域住民などが自ら創る「居場所」**

幅広い年齢層、どのような人でも自由に使える「サロン」等の総称。
(公社)長寿社会文化協会(WAC)などが広く普及活動を行っている。

- **活動分野は幅広く多岐にわたる**

子供・若者・高齢者の居場所、子育て支援、障害者福祉、認知症
コミュニティスペース、スローカフェ、まちづくり 等々

- **喫茶＋サービス＋イベント＋情報交換**



「あんさんぶる」
横浜市
高齢者の居場所
UR団地内の
空き店舗を活用



「芝の家」
港区と慶応義塾大学が
協業ですすめる「芝の地
域力発見事業」の拠点

コミカフェいろいろ（１）

● 女性起業家

立教セカンドステージ大学の受講が契機
自宅隣の空き家で開業。元助産師さん
キャリアを活かして地域貢献を果たす
木：育児サロン、金・土：大人サロン

「ほっとサロン@むさし野」
平成26年3月開業



● 空き家活用(マッチング)

大家さんと女性起業家の出会いにより具現化
実家の庭に店舗付き住宅を建設してオープン
その後、空き家になった実家は、創作工房
「BABAラボ」に賃貸して様々な人を応援中

「ヘルシーカフェのら」
平成21年11月開業



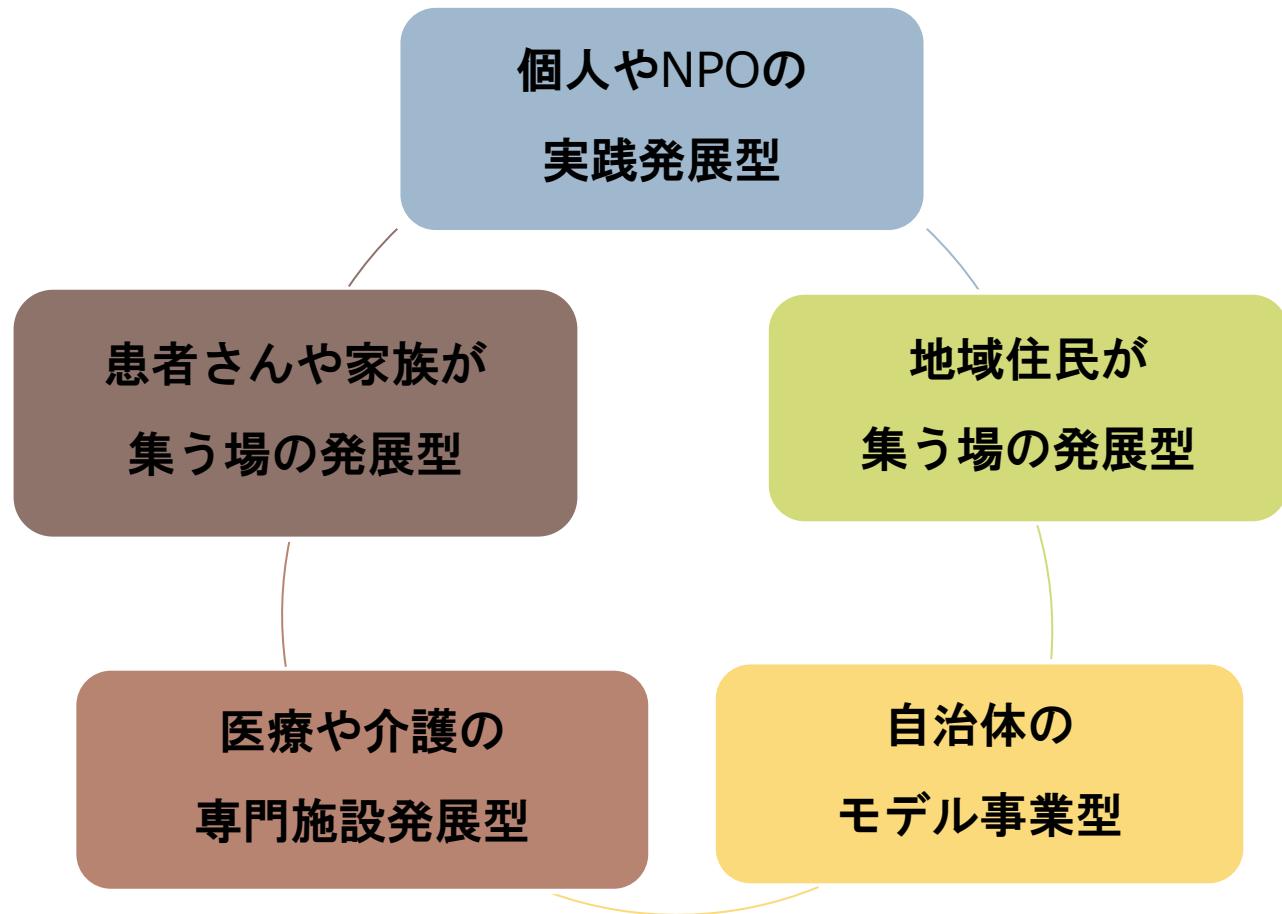
● コミュニティづくり

和光市「まちづくりコミカフェ運営事業」
若年世帯定着化を目的とする
(一社)地域デザインプラットホームが受託運営
埼玉県緊急雇用創出基金補助金を活用

「アルコイリスカフェ」
平成26年3月開業



コミュニカフェいろいろ（２）



市川のコミカフェ

ある資料では18カ所。内訳は「スローカフェ」「障害者福祉」「不登校・引きこもり若者自立支援」各1カ所、「子育て支援」15カ所であり、まだまだ数は少ない。

※子育て支援の内訳は、親子つどいの広場4カ所、地域子育て支援センター11カ所

出所：「戦うオヤジの応援団」http://tatakauoyaji.com/Closeup/Network/community_cafe.htm

スローカフェ
「自然の食卓」南大野



<http://www1.ttcn.ne.jp/~natural-table/>

障害者福祉
「ケーキ工房ロチェス」行徳駅前



<http://www.ichikawarenkon.com/cake.html>

自立支援
「ニュースタート行徳センター」



<http://www.newstart-jimu.org/local/center.html>

コミカフェ普及のために

- ヒト

起業支援、コミカフェ開設講座、担い手としてシニアに着目
今年度から**特定創業支援事業(女性起業支援アドバイザー相談)**

- モノ(場所)

空き店舗、空き家の活用により街の賑わいを創出
横浜市は「核店舗創設」「ヨコハマ市民まち普請」等の事業実施

- カネ

補助金、助成金、日本政策金融公庫等の低利融資 等を利用
今年度「**女性等創業支援補助金**」(最大100万円)を創設

- 情報

コミカフェの開設・運営に関心がある人と、空きスペースの有効活用を考えている人のデータベース化によるマッチング

コミカフェの課題と解決策

- 収益性が低い \Leftrightarrow 売上高 = 客数 \times 単価
- 事業継続が困難になるケースも多い
- ボランティアなどの人材確保や育成
- イベントのプログラムが固定化されがち



- コンセプト創りとマーケティングが重要
- ローコスト運営と収益事業の多毛作化
- 自身の強み発揮と地域の経営資源活用
- 具体的な事業計画とネットワークづくり

コミカフェとシニアの関わり

新たな出会い、生きがいなどを感じながら活動ができ、一人ひとりが気持ち良く過ごせる「第三の場所」となる。

つながり

同世代・多世代交流

就 労

起業・運営スタッフ

地域貢献

ボランティア ※エコボカード等の活用

伝える

経験伝承、相談対応 ※人材バンク登録

趣味

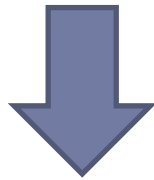
好きな事に磨きをかけて実益化

➡ 「健康」「お金」「孤独」解消の一助となる

「地縁」に「新しい地縁」を＋α

基本としての「地縁」 = 居住に基づく“つながり”

- ライフスタイル、価値観の多様化
- 情報社会の進展
- 地域空間が「モビリティ」化



コミカフェがヒトの流れを創出する
マグネットポイント(磁場)になる
⇒ **「新しい地縁」**でも“つながる”

「てるぼサロン」と “つながる”

てるぼサロン (ふれあい・いきいきサロン) とは…

- いちかわ社協に登録したサロン活動の総称
- 地域住民の集いの場 (集会所、公民館、個人宅等)
- 111カ所 (平成26年6月現在)



いちかわ社協のマスコットキャラクターの名前にちなんで「てるぼサロン」といいます。



出所：市川市社会福祉協議会
<http://www.fukusi.jp/>

ネットワーク形成で**選択縁**を拡充

(地縁+新しい地縁)

コミカフェのマザーカフェを創る

マザーカフェとは…

ハブ的な役割を果たして市内のコミカフェなどを応援

- **情報発信**

各コミカフェ等のイベント情報や様々な生活情報の発信

- **人づくり**

インターンシップ受入れや開設講座等の研修事業を実施

- **ネットワーク化の基地**

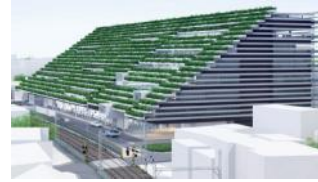
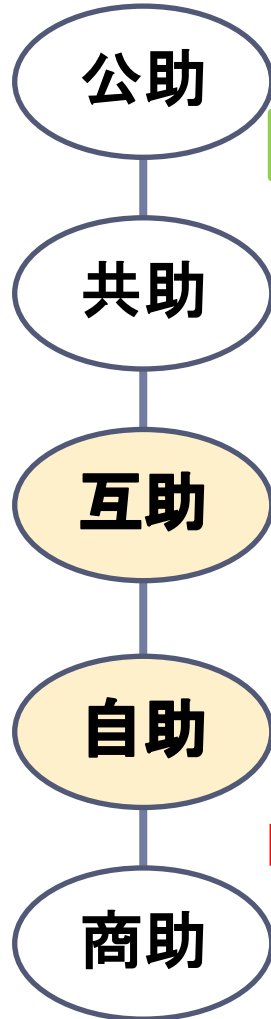
企業、大学、福祉団体、ボランティア、NPO等との連携拠点

- **公的機関・全国組織と“つながる”**

地域コミュニティの担い手として協働のための連絡窓口

いちかわ地縁ネットワーク

5つの助け合い



市役所
(新庁舎予想図)
協働テラス

公的サービス

地域包括支援センター

福祉施設

介護保険制度

民生委員

公民館

自治会

地域組織

ボランティア

社会福祉協議会

NPO

地域活動

高齢者

てるぼサロン

障害者

子育て

マザーカフェ

認知症

伝承

コミカフェ

介護

学習

趣味

防災

健康

地縁
+
新しい地縁

自ら情報収集、興味・関心による「選択」で“つながる”



商店街・企業等



個人の生活



大学等教育機関

私の果たすべき役割

コミカフェ開設に関心がある方へのトータルサポート

構想時

- コミカフェ開設講座で「夢をカタチに」
- ビジネスプラン策定等を支援

開業時

- 具体的かつ実現可能な事業計画書作成
- 店舗施設、販売体制 等の助言・指導

開業後

- 経営管理、店舗運営、販売促進等の支援
- 「**混みカフェ!**」の実現により事業継続

まとめ

- 「元気な高齢者」で自助・互助を充実
- 多世代交流などで誰もが“つながる”
- 「地縁」+「新しい地縁」で“つながる”
- いちかわ地縁ネットワークで“つながる”



「生き活きいちかわ」で魅力アップ
次世代に選ばれる街となる!!

ご清聴ありがとうございました



出所：I & I プラン21